

ペテン師

歌・詞：伊勢正三、曲：喜多条忠

(Bm F#7 Bm / G A D / Em G / A7)

D F#m Bm F#m

その男は 恋人と別れた さよならの 口づけをして

Em A7

髪の毛をやさしく なでていた

D F#m Bm F#7

その時男は 心のどこかで 赤い舌を出して笑った

Bm Em D

そうさ男は 自由を取り戻したのさ

Em F#7 Bm

そうさ男は人生の ペテン師だから

Em D Bm Em Bm F#7 Bm

この偽りも いつの日にか ありふれた思い出に すりかえるのさ

(Bm F#7 Bm / G A D / Em G / A7)

D F#m Bm F#m

その男は 女房をもらった 人様も うらやむほどの

Em A7

素晴らしく綺麗な 女をね

D F#m Bm F#7

けれども男は 心のどこかで 寒い風が吹くのを知った

Bm Em D

※そうさ男は 自由を手離しちまった

Em F#7 Bm

そうさ男は人生の ペテン師だから

Em D Bm Em Bm F#7 Bm

ひとりぼっちの 幸せを 退屈な毎日に すりかえたのさ

※繰り返し

(Bm F#7 Bm / G A Bm)